**1. バックアップ取得の現状確認**

**【現状のヒント】**

* version2/ディレクトリ内に複数のbackup\_YYYY-MM-DD...フォルダやbackup\_db.js、run\_backup.batなどのバックアップ関連ファイルが存在
* ただし「最終バックアップが取得済みかどうか」は、**最新のバックアップフォルダやファイルのタイムスタンプ・内容を確認しないと断定できません**

**2. 本格運用前にやるべきこと（バックアップ編）**

**必須チェックリスト**

* [ ] **全データベース（例：database.sqlite）のバックアップ**
* [ ] **全アップロードファイル（uploads/など）のバックアップ**
* [ ] **全ゲームHTML/JS/CSS/設定ファイルのバックアップ**
* [ ] **管理画面・設定画面・サーバー設定ファイルのバックアップ**
* [ ] **バックアップファイルの保存先（外部ストレージやクラウド等）への退避**
* [ ] **バックアップ取得日・内容の記録（ログやメモ）**

**3. バックアップ取得状況の確認方法**

1. version2/backup\_YYYY-MM-DD... フォルダの**日付が最新か**確認
2. database.sqliteやuploads/など、**本番で使う全データが含まれているか**確認
3. 必要に応じて、run\_backup.batやbackup\_db.jsを**手動実行して最新バックアップを取得**する

**4. 未完了か？済か？の判断**

* **最新のバックアップフォルダが「本日」や「直近」であれば「済」**
* **古い場合や、手動で取得していない場合は「未完了」**

**5. おすすめのアクション**

* 念のため**本番運用直前に「手動でバックアップ」**を取得してください
* 取得後、バックアップフォルダの中身・日付を確認し、別の安全な場所にもコピーしておくと安心です

**ご希望があれば「手動バックアップ取得コマンド」や「バックアップ内容の確認方法」もご案内します。**

ご不明点や追加でやりたいことがあればご指示ください。

手動バックアップ取得コマンド」や「バックアップ内容の確認方法」

手動バックアップの取得方法と、バックアップ内容の確認方法についてご案内します。

**1. 手動バックアップ取得コマンド**

**① バッチファイル（run\_backup.bat）を使う場合**

version2/フォルダ内にrun\_backup.batがあります。**ダブルクリック**または**コマンドプロンプト/PowerShellで実行**してください。

powershell

Apply to memory\_game....

Run

*# PowerShellやコマンドプロンプトで*

cd "C:\Users\user\OneDrive\Desktop\QRコード認証\version2"

./run\_backup.bat

**② Node.jsスクリプト（backup\_db.jsやbackup.js）を使う場合**

Node.jsがインストールされていれば、下記コマンドで手動実行できます。

powershell

Apply to memory\_game....

Run

*# 例：backup\_db.jsを使う場合*

node db/backup\_db.js

*# 例：backup.jsを使う場合*

node backup.js

**2. バックアップ内容の確認方法**

1. **バックアップフォルダの確認**

* version2/backup\_YYYY-MM-DD... という名前のフォルダが新しく作成されているか確認
* フォルダ内にdatabase.sqliteやuploads/、画像ファイル、HTMLファイルなどが含まれているか確認

1. **ファイルの中身を確認**

* database.sqlite：SQLiteビューアやDBブラウザで開いて内容を確認
* uploads/やimages/：ファイル数や内容を確認
* 必要に応じて、バックアップフォルダを別の場所（USBやクラウド）にコピー

**3. バックアップ取得後のおすすめ**

* バックアップフォルダの**作成日時**を確認し、最新であることを記録
* 必要ならバックアップフォルダごと**外部ストレージやクラウドにコピー**しておく

ご不明点や、実際のコマンド実行時にエラーが出た場合は、エラーメッセージをお知らせください。さらに詳しい手順や自動化のご相談も承ります。

自動化

バックアップの**自動化**についてご案内します。

**1. Windows環境での自動バックアップ方法**

**A. タスクスケジューラを使う（おすすめ）**

**手順**

1. **run\_backup.bat** などのバッチファイルを用意（すでに存在する場合はOK）
2. **Windowsタスクスケジューラ**を起動
3. 「タスクの作成」→

* 「トリガー」：毎日・毎週・PC起動時など、好きなタイミングを設定
* 「操作」：run\_backup.batを実行するように設定

1. 「OK」で保存

**メリット**

* Windows標準機能だけでOK
* 時間指定や頻度も柔軟に設定可能
* PCが起動していれば自動でバックアップ

**B. Node.jsスクリプトの自動実行**

* backup.jsやdb/backup\_db.jsを**タスクスケジューラ**で直接実行することも可能です。
* 「操作」でnode C:\Users\user\OneDrive\Desktop\QRコード認証\version2\backup.jsのように指定

**C. バックアップ先の自動コピー**

* バッチファイルやNode.jsスクリプト内で、バックアップ後にUSBやクラウド（OneDrive/GoogleDrive等）へ自動コピーするコマンドも追加可能です。

**2. サンプル：バッチファイルで日付付きバックアップ＋クラウドコピー**

bat

Apply to memory\_game....

@echo off

set BACKUP\_DIR=backup\_%date:~0,4%-%date:~5,2%-%date:~8,2%\_%time:~0,2%%time:~3,2%

mkdir %BACKUP\_DIR%

copy database.sqlite %BACKUP\_DIR%

xcopy uploads %BACKUP\_DIR%\\uploads /E /I

*rem クラウド同期フォルダへコピー（例: OneDrive）*

xcopy %BACKUP\_DIR% \"C:\\Users\\user\\OneDrive\\BackupFolder\\%BACKUP\_DIR%\" /E /I

**3. 注意点**

* タスクスケジューラの「最上位の特権で実行」にチェックを入れると失敗しにくいです
* バックアップ先の容量や世代管理（古いバックアップの削除）も検討すると安心です

**まとめ**

* **タスクスケジューラ**でバッチやNode.jsスクリプトを定期実行
* 必要に応じてクラウドや外部ストレージへの自動コピーも追加
* 一度設定すれば、PCが起動している限り自動でバックアップされます